

二 唐 國 俊

本名 二 唐 廣 (号) 國俊

明治三十九年八月十一日生

- 大正10年4月1日 家業鍛冶に従事す
- 昭和6年1月31日 東北大學附屬金屬材料研究所長期講習生として理工学博士本多光太郎氏の教えを受く
- 昭和6年6月30日 同所修了
- 昭和15年4月1日 堀井俊秀、加藤真国、内弟子となる
- 昭和15年4月1日 " 堀井俊秀、加藤真国、内弟子となる
- 昭和16年7月10日 栗原彦三郎氏に入門し、昭弘と銘打つ
- 昭和16年8月10日 日本刀展览会に總裁大名誉賞受賞
- 昭和17年4月10日 同展览会において内閣總理大臣賞受賞
- 昭和18年4月10日 " 特賞受く
- 昭和18年10月1日 陸軍軍刀展览会に於て最高賞陸軍大臣賞を受く
- 昭和19年10月1日 同展览会にて最高賞陸軍大臣賞を受く
- 昭和20年5月1日 陸軍省の命により京都伏見稻荷大社にて二ヶ月間鍛刀す
- 昭和20年8月15日 終戦となり鍛刀を中止する
- 昭和21年5月1日 米軍ミーラ第八軍指令官の命により刀鍛冶となる
- 昭和21年11月1日 米軍刀劍鑑査官となる
- 昭和22年11月1日 芦田均内閣總理大臣の命により刀劍審査委員となる
- 昭和23年5月20日 刀劍審査委員解囁
- 昭和23年12月31日 国立博物館長より刀劍審査委員委嘱
- 昭和24年7月1日 米軍刀劍鑑査官となる
- 昭和25年7月1日 国立博物館長より刀劍審査委員委嘱
- 昭和25年7月1日 " 日本美術刀劍保存協会特別会員となる
- 昭和26年1月15日 刀劍審査委員解囁
- 昭和26年1月16日 " 昭和31年1月16日 高橋誠一郎文化財保護委員会委員長より刀劍審査委員となる
- 昭和28年9月 日本美術保存協会より伊勢神宮御遷宮の御神劍五振奉納す
- 昭和29年11月15日 第一回日本美術刀劍保存協会主催技術發表会において優秀賞受賞
- 昭和30年4月20日 第二回日本美術刀劍保存協会主催技術發表会において優秀賞受賞
- 昭和31年4月15日 第三回同展に於て特賞受賞
- 昭和32年1月16日 " 昭和34年4月1日 文化財保護委員会委員長河井弥八氏の命により刀劍審査員となる
- 昭和32年4月29日 第四回日本美術刀劍保存協会主催技術發表会において特賞受賞
- 昭和33年5月 農林大臣三浦一雄氏に太刀一振贈呈す
- 昭和33年7月25日 弘前市長藤森睿氏に太刀一振贈呈す
- 昭和33年8月 青森県知事山崎岩男氏に太刀一振贈呈す
- 昭和33年10月30日 日の下開山横綱若の花に土俵入り太刀贈呈す
- 昭和34年4月20日 明治神宮司鷹司氏の命により御遷宮のため御靈御守太刀一振奉納す
- 昭和35年8月 高照神社津輕信政公二百五十年祭に太刀一振奉納す
- 昭和36年2月20日 県褒賞受賞
- 昭和36年4月1日 " 昭和40年3月31日 河原春作文化財保護委員会委員長の命により刀劍審査員となる
- 昭和37年4月20日 第八回日本美術刀劍保存協会主催新作刀展技術發表会で特賞受賞
- 昭和38年8月12日 弘前市無形文化財第一号となる
- 昭和39年8月4日 津輕華子様に御成婚御祝御守短刀一振贈呈す
- 昭和39年11月3日 第六回青森県文化賞受賞
- 昭和40年8月12日 日の下開山横綱若の花(若三杉)に土俵入り太刀一振贈呈す
- 昭和42年4月1日 " 昭和44年3月31日 安達健二文化庁長官より刀劍登録審査委員に任命される
- 昭和42年4月1日 " 昭和48年3月31日 横田清助文化財保護委員会委員長の命により刀劍審査委員となる
- 昭和44年4月1日 " 昭和48年3月31日 第三回新作名刀展で努力賞を受く
- 昭和44年4月1日 " 昭和48年3月31日 佐野文一郎文化庁長官より登録審査委員に任命される
- 昭和45年4月1日 " 昭和54年3月31日 佐野文一郎文化庁長官より登録審査委員に任命される
- 昭和45年4月1日 " 昭和56年3月31日 犬丸直文化庁長官より登録審査委員に任命される
- 昭和53年5月27日 日の下開山横綱若の花(若三杉)に土俵入り太刀一振贈呈す
- 昭和52年1月22日 国務大臣国土庁長官田澤吉郎氏に太刀一振贈呈す
- 昭和48年3月18日 青森県芸日本刀鍛刀技術保持者に指定される
- 昭和48年4月1日 " 昭和52年3月31日 安達健二文化庁長官より登録審査委員に任命される
- 昭和53年5月27日 日の下開山横綱若の花(若三杉)に土俵入り太刀一振贈呈す
- 昭和54年4月1日 " 昭和56年3月31日 文化庁創設十周年記念功労者表彰受く
- 昭和54年4月1日 " 昭和56年3月31日 財團法人日本美術刀劍保存協会より無鑑査に指定される
- 昭和56年3月23日 内閣總理大臣中曾根康弘氏より園遊会に招かれる
- 昭和56年4月1日 " 昭和58年3月31日 佐野文一郎文化庁長官より登録審査委員に任命される
- 昭和56年4月1日 " 昭和58年3月31日 内閣總理大臣中曾根康弘氏より園遊会に招かれる
- 昭和58年4月29日 叙勲勲五等瑞宝章を賜わる
- 昭和58年5月16日 日の下開山横綱隆の里に土俵入り太刀一振贈呈す
- 昭和58年8月12日 昭和62年2月1日 81歳にて永眠